

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

12 つくる責任
つかう責任



2021年9月28日
商工中金

南日本銀行との共同主幹事第1号案件！

地域金融機関と協調し、小型家電製品等のシュレッタープラントを新設する
有限会社高山金属様に対して総額3億9,000万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金(鹿児島支店)は、有限会社高山金属様(本社：鹿児島県鹿児島市、代表者：高山 博行様)に対し、総額3億9,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と南日本銀行が共同アレンジャーを務めた第1号案件(※)で、鹿児島信用金庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、鉄骨、鉄筋、アルミサッシや銅線等、金属専門のスクラップ卸売業者です。県内2か所に再処理施設を有し、鹿児島県全域をカバーする地域密着型のきめ細やかでスピーディな対応とJAXAのロケット発射台の解体スクラップ回収等、大型物件にも対応できるノウハウが高い支持を得ています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、小型家電製品や雑品スクラップを破碎選別するシュレッタープラントの新設を計画しました。これまで分別が困難だった小型家電製品の分別を可能にし、リサイクルすることで環境負荷の低減に貢献します。

商工中金は、現地訪問や経営者ヒアリングを通じた事業性評価を行い、強みや財務上の課題を確認。同社の更なる企業価値向上には、新分野への参入が必要と考え、投資計画の妥当性を検証するとともに、同計画をメインバンク等の地域金融機関と共有し、設備投資に必要な融資契約を締結しました。なお、商工中金は、今回の設備投資にかかる事業再構築補助金の計画策定支援を行った他、別途リファイナンス型のシンジケートローンを組成し、同社の財務構造改革もサポートしています。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs(持続可能な開発目標)」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

(※) 本年8月、両金融機関は、シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書を締結しています。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	3億9,000万円(コミット型タームローン)	
共同アレンジャー	南日本銀行、商工中金 各1億3,000万円	
エージェント	商工中金	
参加金融機関	鹿児島信用金庫	1億3,000万円
契約締結日	2021年9月28日	

【有限会社高山金属様の概要】

所在地	鹿児島県鹿児島市新栄町25-20	資本金	300万円
代表者	高山 博行様	従業員数	35名(2021年9月現在)
業種	金属スクラップ卸売業	設立	1983年10月